

第31回東海高等学校新人大会

男子準決勝	
試合日	2018/2/11
会場	一宮市総合体育館
コート	A
開始時間	11:10

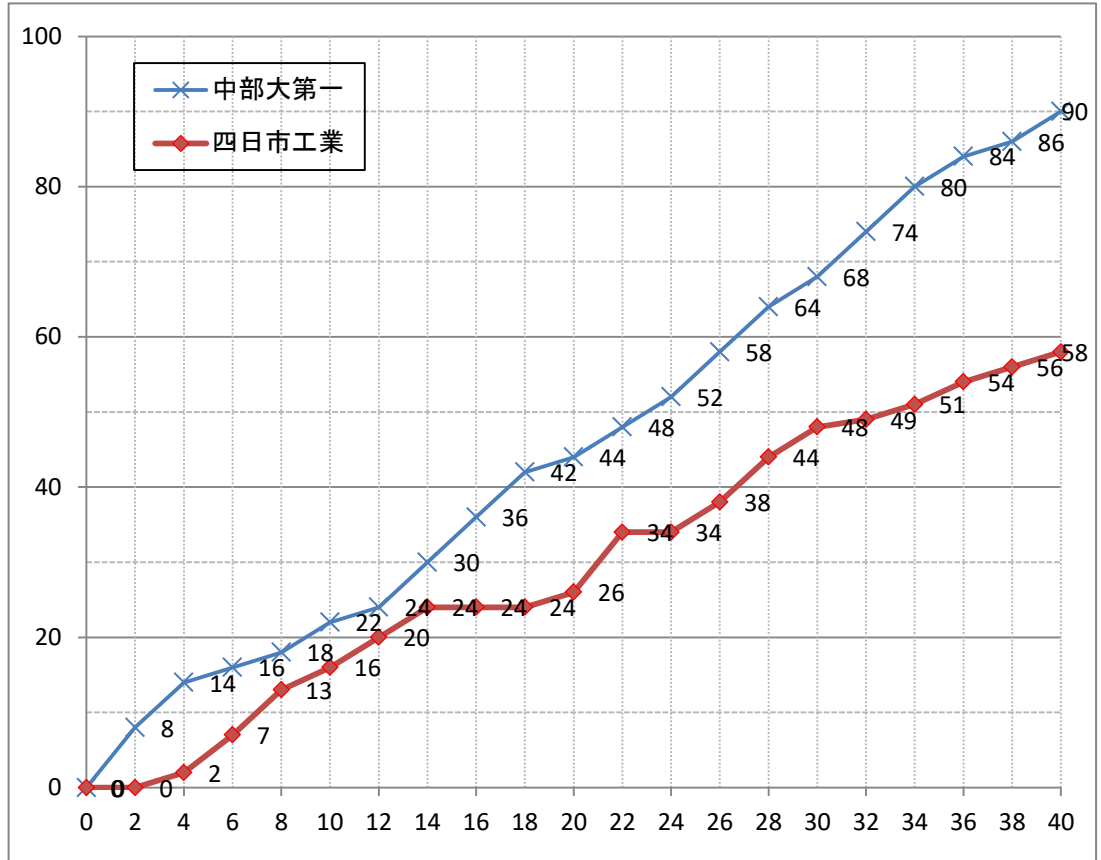
TEAM A		TEAM B
中部大第一	90	58 四日市工業
愛知1位		三重1位

22	-	16
22	-	10
24	-	22
22	-	10
	OT	

TEAM A 中部大第一 愛知1位							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	中村 拓人	10	0	3	4	2
5	*	青木 遥平	6	0	3	0	2
6	*	矢澤 樹	15	0	7	1	1
7	*	小澤 幸平	4	0	2	0	5
8	*	Boubacar N' diaye	14	0	6	2	3
9		佐藤 優光	0	0	0	0	2
10		井戸 光邦	2	0	1	0	2
11		加藤 秀汰	0	0	0	0	1
12		深田 怜音	16	1	6	1	1
13		仲宗根 弘	6	0	3	0	1
14		平井 敬悟	0	0	0	0	0
15		Batoumani Coulibaly	9	0	4	1	3
16		加藤 康太郎	0	0	0	0	1
17		福富 剛志	0	0	0	0	0
18		小林 拓光	8	0	2	4	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	-
TOTAL			90	1	37	13	24

TEAM B 四日市工業 三重1位							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	三谷 啓吾	7	1	1	2	2
5		野浪 明人	-	-	-	-	-
6	*	水谷 祐葵	17	0	7	3	2
7	*	西田 航	9	0	2	5	5
8		小村 和馬	-	-	-	-	-
9	*	野田 巧真	17	0	6	5	2
10		小野 元暉	2	0	1	0	1
11	*	吉門 広晶	2	0	1	0	5
12		中川 貴晶	0	0	0	0	0
13		角前 太征	-	-	-	-	-
14		水本 宗磨	-	-	-	-	-
15		水谷 航	4	0	1	2	3
16		尾崎 郁弥	-	-	-	-	-
17		原田 琉成	-	-	-	-	-
18		水越 慎吾	-	-	-	-	-
TEAM/COACH			/	/	/	/	-
TOTAL			58	1	19	17	20

【 得点経過 】



【 戦評 】

第1P 中部大第一ハーフコートマンツーマン、四日市工業はハーフコート3-2ゾーンでスタート。先制点は中部大第一#4中村のフリースロー。対する四日市工業は中部大第一の堅いディフェンスを崩すことができず、なかなか得点することができない。残り6分03秒で四日市工業はタイムアウト。タイムアウト後、落ち着きを取り戻した四日市工業は#4三谷の3Pシュート、#7西田のミドルシュートで得点。第1Pを22-16中部大第一リードで終了。

第2P 中部大第一ハーフコートマンツーマン、四日市工業2-1-2ゾーンプレスから3-2ゾーンでスタート。出だしは四日市工業#6水谷のドライブ、中部大第一は#15Batoumaniのインサイドを中心に得点する。一進一退の攻防の続く中、次第にリバウンドを制圧してきた中部大第一がファストブレイクを中心にリードを広げる。第2Pを44-26中部大第一リードで終了。

第3P 中部大第一ハーフコートマンツーマン、四日市工業2-1-2ゾーンプレスから3-2ゾーンでスタート。四日市工業はカッティングとドライブを織り交ぜて得点していく。対する中部大第一はファストブレイクとインサイドを起点に着実に得点をしていく。リバウンドを制している中部大第一が流れを渡さず第3Pを68-48中部大第一リードで終了。

第4P 中部大第一ハーフコートマンツーマン、四日市工業2-1-2ゾーンプレスから3-2ゾーンでスタート。中部大第一は堅いディフェンスで四日市工業に主導権を渡さない。なんとか点差を詰めたい四日市工業はシュートを積極的に打つもリバウンドを拾われ、ファストブレイクを許してしまう。終始走り続けた中部大第一が90-58で勝利した。

記入者 葛西 太勝